

話題(11月)のニュース



フロレテフロレス

～花よ 花開け～



～ TABLE OF CONTENTS ～

- 1 お知らせ
- 2 ビジネス/LIFE
- 3 今月の話題

日経トレンドと日経クロストレンドが11月4日に発表した「2022年ヒット商品ベスト30」。

コロナ禍でヒットした商品とは？

新型コロナウイルスの感染拡大から3年が経過。日本ではまだマスクが手放せない状況だが、「まん延防止等重点措置」が2022年3月に解除となるなど、「行動制限」ムードは徐々に薄れてきた。しかし、コロナ禍中に予想されていた「リベンジ消費」はまだ期待したほど起きていない。ロシアのウクライナ侵攻や、急激な円安による物価高がもたらした先行き不安が、「外出できる解放感」を上回っているといえそうだ。

1 Yakult 1000/Y1000



睡眠改善をうたう新乳酸菌飲料が社会現象に。「悪夢を見る」との噂拡散で争奪戦勃発。

2 ちいかわ



SNS発のキャラが“国民的キャラ”に成長。かわいいだけではない多様な展開で魅了。

3 PCM冷却ネックリング



24～28度で凍る新冷感グッズが“瞬間蒸発”。「行動制限なし」の夏のお守りとしてブレイク。



葉牡丹(ハボタン)
花言葉:「祝福」「物事に動じない」

【4位】トップガン マーヴェリック



36年ぶりの続編がまさかの興収132億円超え。若者もはまった“追いトップガン”現象。

【5位】完全メシ



ジャンクな装いのバランス栄養食品が計400万食。「意識高くない」30～40代男性の心に刺さる。

【6位】炭酸飲料対応ボトル

【7位】翠ジンソーダ缶

【8位】日産サクラ/eKクロス EV

【9位】スプラトゥーン3

【10位】冷やし中華



～コラム～

11月に入り、美しい紅葉前線が真っ盛り!今年の秋は紅葉狩りにお出かけになりましたか?秋を楽しんでらっしゃいますか?

冬場に向かう凜と張り詰めた朝夕の空気感がなんとも言えず心地よく、秋の深まりを感じ、同時に、“Xmas”や“年末”もぐう～んと近づき、毎年ながら“1年間とっても早いなあ～”ついつい口に出してしまいますね。

皆さんはもう冬支度は万全ですか?!油断するとすぐに体調を崩しがち、どうぞ体調管理の意識を高く、今月も元気に過ごし、深まる秋を満喫しましょう!今月もどうぞよろしくお願い致します。



11月号のお知らせ

再!《 年末調整書類 締め切り日 》

対象者: 年末調整ご案内スタッフ

最終提出期限: 令和4年 11月25日(金)

最終提出期限を上記の通りとさせていただきます。対象者の方は、(保) (基・配・所) の2枚に必要な事項を記入※証明書添付の上、至急送付ください。

令和5年《 扶養控除申告書提出のお願い 》

対象者: 令和4年 12月稼働スタッフ全員

提出期限: 令和4年 12月23日(金)

来月(12月)に令和5年《 扶養控除申告書 》を配布させていただきます。給与の支払いを受ける人(給与所得者)が、扶養控除などの諸控除を受けるために手続きする際に必要な書類です。提出期限までにご提出がない場合、所得税が高い税率の適用となる可能性がございますので、ご注意ください。提出期限を厳守いただけますようお願いいたします。

《 体調管理にお気をつけてください 》

いよいよ冬の季節が到来です。朝晩の寒さも冬本番!特にこれからの時期、日常の体調管理を意識いただき、食事・睡眠もしっかりと取れるよう心がけてください。引き続き感染予防対策も万全にお願い致します。

< Life ~ 秋を綺麗に表現! >

秋に表現するキレイな言葉特集!いろいろな角度から秋を感じ、表現してみましょう!日常のお手紙の中に使ってみてはいかがでしょうか♪

青もみじ(あおもみじ)
秋といえば色あざやかな紅葉が楽しみな時季です。青もみじとは、まだ紅葉していない青い楓のこと。これから始まる秋の気配を感じさせてくれるすてきな表現です。

秋麗(あきうらら)
のどかによく晴れた秋の日を表す言葉です。麗は春の季語である麗らか(うららか)からきています。麗らかには、空が晴れて日が明るいという意味があります。

秋の香(あきのか)
秋を感じさせる香りや、その香りの元をさします。大抵は菊の花や、松茸の香りのことですね。「松茸の香り!」なんて言うと、目ざとく松茸を見つけた感じになりますが「よい秋の香ですな」と表現すれば、一瞬でスタイリッシュさが溢れ出てきますね。

色なき風(いろなきかぜ)
秋に吹く風を表現する言葉です。中国の五行という思想では、四季にそれぞれ色が割り当てられています。春は青、夏は朱、秋は白、冬は玄(黒)です。秋は白なので、白=無色=色なきとなったのだとか。

他にもこんな綺麗な言葉があります!

山紅葉
草紅葉
夜長・夜永
冷氣
清涼
黄葉
银杏黄葉
芋名月・芋明月

秋の紅葉が綺麗なこと
草が紅葉すること
秋になって夜が長いこと
秋のひんやりした空気のこと
秋の爽やかで涼しい空気のこと
秋になり葉っぱが黄色く変わること
黄色く色づいた银杏の葉のこと
里芋を供えて月見することから、中秋の名月の別名

錦秋(きんしゅう)
まるで錦(にしき)のように紅葉がきれいな秋を表現した言葉です。錦というのは着物の帯などに使われる絹の織物のこと。高価で、美しいですよ!その錦と同じくらい、紅葉がきれい...と大絶賛してるわけです。

簾名残(すだれなごり)
簾は夏の時季に、日よけとして使う道具です。夏が過ぎて秋になると、日差しが弱まるので簾は必要なくなります。役を終えた簾を外して片付けることに、季節の移り変わりを感じる...そんな表現なんです。また秋になったのに、簾をしまわずにいることも簾名残といえます。

捨て扇(すておうぎ)
扇というのは、センスやうちわのこと。夏にパタパタ扇いで、風をつくる道具ですね。夏にはよく使いますが、涼しい気候の秋になるとすっかり忘れられて放っておかれるようになります。忘れられている扇から秋の訪れを思う、感慨深い表現ですね。

夜半の秋(よわのあき)
日がとっぴりと暮れて、秋の夜が深くふたの様子を表現しています。秋の夜中ですね。秋は月がきれいですが、夜中には月明かりや虫の声がより強く感じられます。そんな日本らしい情緒がいっぱい詰まった言葉なんです。

秋

秋

秋

< Life2 ~ 紅葉狩り >

紅葉狩りは何故?紅葉を狩るというの??

紅葉狩りの起源
紅葉「もみじ」とは色づいた落葉樹の葉のことであり、冬には落葉してしまいます。紅葉という言葉は、現存する最古としては奈良時代の和歌集の「万葉集」にあり、古くから親しまれている言葉で、当時は「黄葉」と書いて「もみち」と読むのが一般的だったとされています。

紅葉狩りの歴史
昔は現代ほど気軽に山に出かけられるわけではなかったため、紅葉狩りが行事として定着した時期には諸説あります。起源は奈良時代ですが、平安時代では紅葉を美しいと感じるほかに無常、はかなさを感じていたという話もあります。現代のように一般庶民が紅葉狩りを楽しむようになったのは、江戸時代からで「名所図会」や「名勝図会」と呼ばれる、挿絵付き観光ガイドブックが次々と発行されたのをきっかけに、多くの人が紅葉の名所に出かけて楽しむようになったとされています。

紅葉狩りの由来
「狩る」という言葉は通常、獣を捕まえる行為を指します。では、「紅葉狩り」という言葉はどのように生まれたのでしょうか?

平安時代の貴族は、歩くのは品がないと見なしていました。そのため牛車で出かけることが多かったのですが、牛車で山の中を進むのは困難です。そこで、山へ紅葉を鑑賞しに行く時は歩いていましたが、品がないと思われないように、狩りに見立てて、紅葉狩りと呼んだという説があります。桜狩りという表現もあり、植物の鑑賞を「狩る」と表現するのは昔の時代では一般的だったのかもしれませんが、また、鬼女紅葉伝説が由来という説があり、平維茂という武将が村を荒らす紅葉という鬼女を退治という話で、それが紅葉狩りの由来になったとのこと。

「紅葉」と書いて「もみじ」と読むのはなぜか?

秋の季節に葉や草が赤や黄に変わることを、動詞で「もみつ(紅葉つ、黄葉つ)」または「もみづ」と呼んでおり、それが名詞化したのが「もみち」です。平安時代では「もみち」という読み方が一般的でしたが、濁音がついて「もみぢ」となり、現在ではもみじと呼んでいます。他の説では「揉み出ず(もみいず)」(ペニバナなどの染色に使う花を揉み出すと黄色や赤に変わる)からきている説もあり、紅葉(秋の季節に葉や草が赤や黄に変わる)が「揉み出ず」様子に似ていることから、紅葉=「揉み出ず」といわれるようになり、「もみじ」という発音に変化したといわれています。

紅葉狩りの魅力・おすすめの楽しみ方

☆ハイキングしながら紅葉を楽しむ
雄大な自然の中を歩きながら紅葉を眺める、ハイキングがおすすめです。一般的な観光名所となると渋滞や人混みに巻き込まれやすいですが、ハイキングなら紅葉をじっくりと満喫できるでしょう。

☆秋の味覚を食べながら紅葉を楽しむ
秋の味覚も楽しみたい場合は、紅葉狩りの前後に、ぶどう狩り、梨狩り、柿狩り、栗拾いなどを組み合わせてみるのもおすすめです。農園によっては食べ放題ができるところもあり、旬の時期に食べる果物の味は格別です。

☆温泉に浸かりながら紅葉を楽しむ
紅葉の眺めがよい旅館で温泉に浸かりつつ、景色を楽しむというのもいいですね。美しい紅葉を見ながらゆつたりと湯に入り、日々の疲れを癒してはいかがでしょうか。都屋からのロケーションや露天風呂をポイントにして温泉を選んでみるのもいいでしょう。